

岡山市立市民病院あり方検討専門会議報告書（概要版）

平成20年 2月

1 はじめに

- ・あり方検討委員会が示した、公的な役割を果たすために必要とされる医療を提供し、同時に将来的にも市民負担を抑制するという「存続のための2つの条件」を解決できるかどうか、専門的・技術的に検証
- ・その過程で市民病院の存在意義についても議論

2 医療を取り巻く状況

- ・国においては、医療費適正化などを柱とした医療制度改革を推進している。H18年は 3.16%の診療報酬改定
- ・卒後臨床研修の義務化に伴い、全国的に地方の病院の医師不足が深刻化
- ・公立病院の経営も非常に厳しく、大半が赤字となっており、これに加えて、自治体財政も地方交付税の減額などの影響により収支が悪化

3 市民病院の現状

- ・外来、入院患者数とも減少傾向
- ・平成15年度以降経営状況は改善してきたが、平成18年度の純損益は、決算上は5百万円の黒字、一般会計で負担した退職金を費用計上した場合は2.2億円の赤字、さらに一般会計負担金（収益的収入分のみ）を差し引いた場合は7.8億円の赤字
- ・同規模他病院と経営比較をすると、外来単価が低い、職員給与費比率が高いなどの傾向がある。

4 市内の医療提供体制の状況

- ・市内の医療提供体制は、比較的恵まれた状況
- ・県南東部・県南西部保健医療圏は、県外からの流入患者が多く広域拠点性あり
- ・救急患者（特に軽症患者）が急増する一方で、2次及び3次救急病院が軽症患者の多くを受け入れ、手術・入院を要する重篤患者を受け入れる本来の機能を十分に発揮できない状態となっているため、市内の救急医療提供体制の再構築が課題

5 診療科別損益計算

- ・市民病院の各診療科の採算性を概観するため、光熱水費、減価償却費などの共通費用等を除いた簡易な損益計算を実施。医業収益、医業利益ともに、内科が最も多く、整形外科、外科、脳神経外科の4科で全体の8割以上を占めた。
- ・利益を生じていないと推測される診療科があったが、診療科の設定については、担うべき役割・機能、経営面など総合的な検討が必要

6 一般会計負担金

- ・法令等に適合していないものはなかったが、繰出しの妥当性について、高度医療に要する経費などは現状では特殊・先進的な医療とは言えない。
- ・繰出し額の妥当性について、救急医療の確保に要する経費などは、できる限り精度が高く簡易な収支計算の方法を考案し、見直しを行うことが必要とされる。

7 新たな病院の方向性

- ・市民病院が多くの分野で民間医療機関と似かよった医療を提供する一方で、市から多額の一般会計負担を受けている。現在のままで単純に建て替えをし、公的負担を続けることについては、市民の理解を得ることが困難である。
- ・本市のまちづくりの方向性を踏まえ、医療・保健・福祉の水準を支える社会的機能を担うためには、現在の市民病院とは異なる21世紀型の新たな病院のあり方が必要である。

(1) 新たな病院が目指す基本的機能

総合医療の提供（24時間365日）

- ・24時間365日、診療科や重症度にかかわらず、すべての患者に対応するため、総合診療外来と急病急患センター(岡山ER)を中心に総合医療体制を強化

総合相談窓口の設置（医療・保健・福祉の連携）

- ・医療情報提供や医療・妊産婦・子ども・健康・介護相談などをワンストップサービスで行う総合相談窓口を設置

予防医療の推進

- ・保健所と連携して、検診・ドック、保健指導、健康教室、公開講座などを実施し、市民の健康づくりの推進に貢献

医師等の教育・人材育成

- ・岡山大学と共同して研修医・医学生の教育を実施し地域医療を担う次世代の医師を確保する等

(2) 岡山大学との連携

- ・本市が進めている行財政改革の流れの中で、公立病院の今後のあり方についての新しい解決モデルとして、

「**公立病院と国立大学との保健医療連携による集約化・拠点化**」に取り組む。

- ・岡山大学と新たな病院の連携が予定される事項

医療の相互補完、人材・施設の共同利用、研修医・医学生教育の共同実施等

(3) 市民負担（一般会計負担）の抑制

一般会計負担を地方交付税算入額程度に圧縮し、実質的に市民負担をかけない。

地方独立行政法人へ移行し、徹底した独立採算経営を行う。

（仮設定条件による試算）新たな病院が目指す基本的機能を実質的な市民負担をかけず経営できるかどうか試算したところ、一定の条件の下で可能であることが確認できた。

8 むすび

- ・今後、岡山大学との連携内容の協議をする中で、詳細な役割・機能、診療体制、将来的な施設整備のあり方などを検討することが必要
- ・地方独立行政法人（非公務員型）への経営形態の移行、経営改善などについて具体的検討が必要